

11. 高糖度モモ生産のための栽培管理改善指針（技術）			
[要約] <p>現地実態調査から、<u>糖度</u>の高い園地と低い園地の特徴を明らかにし、高糖度モモ生産のための生育、樹体栄養、土壌の各診断指標を作成した。この指標を用いて園地診断を行うことにより高糖度モモの安定生産が図られる。</p>			
研究室名	化学研究室、果樹研究室	連絡先	0869 - 55 - 0532

## [背景・ねらい]

高糖度モモ生産園と低糖度モモ生産園の特徴を栽培管理、生育、樹体栄養、土壌面の実態調査から明らかにし、低糖度モモ園の糖度向上実証試験ならびに場内試験によってこれを裏付け、高糖度モモ生産のための栽培管理指針を策定する。

## [成果の概要・特徴]

1. 調査は清水白桃を対象に、J A 倉敷西、J A きびじ、農業総合センター・技術普及課、倉敷農業改良普及センター、農業試験場により合同で行った。
2. 糖度検査結果を基に園地を分類し、糖度の高い園地と、糖度の低い園地の特徴を明らかにした。
3. 糖度の高い園地と低い園地の比較調査結果から、糖度の高いモモを生産するための、生育、樹体栄養、土壌の各診断指標を作成した。
4. 糖度の低い園地において、糖度の低い原因を明らかにし、それぞれの園地に必要な改善対策を指導し、糖度の向上を実証した。

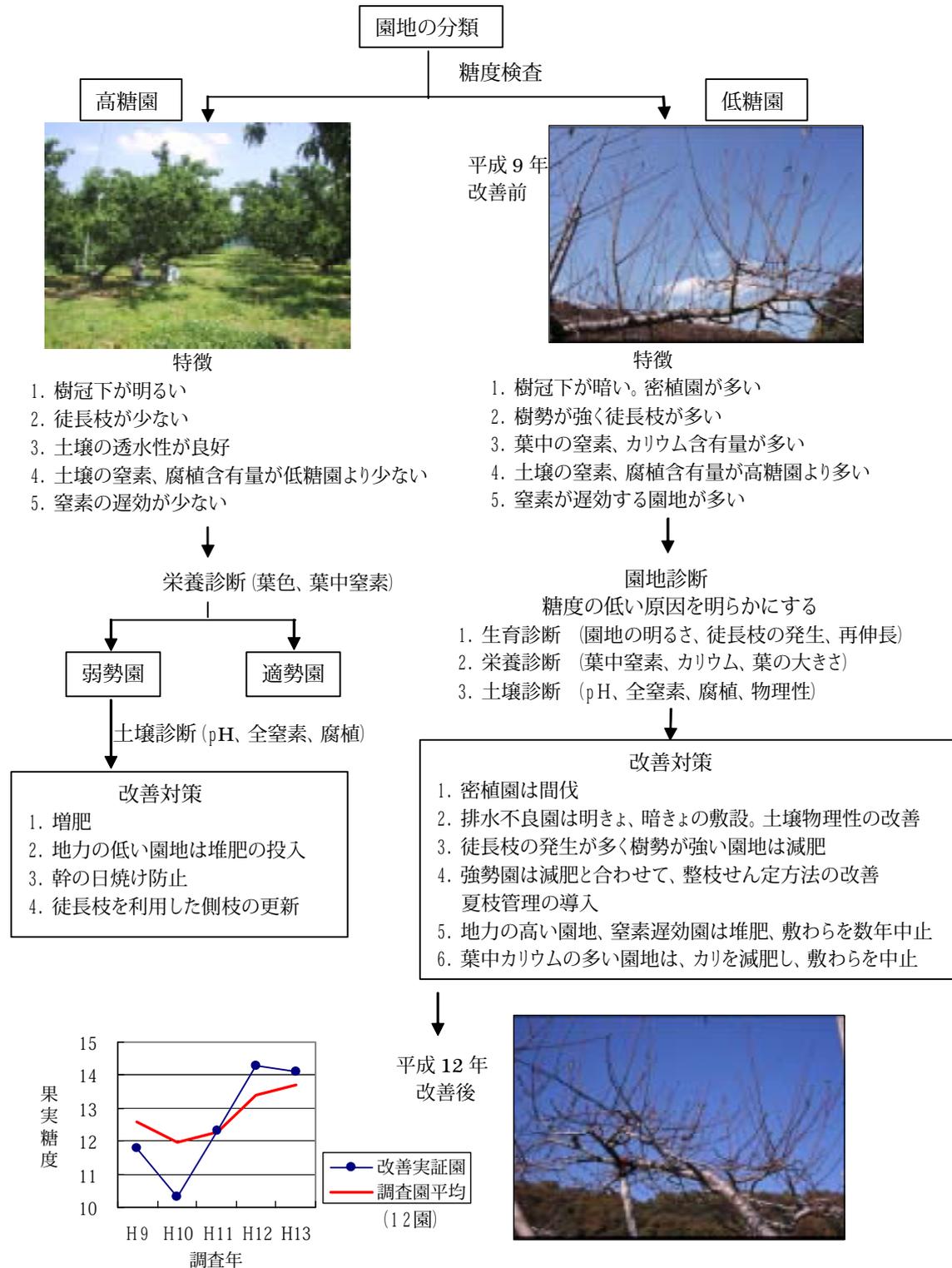
以上の結果、糖度の低い園地においては、糖度の低い原因を生育、樹体栄養、土壌の面から明らかにし、それぞれの園地に必要な改善対策を総合的に実施することにより、糖度の向上が可能である。

## [成果の活用面・留意点]

1. 園地診断の詳細については「高糖度モモ生産のための栽培管理指標」を参照する。

[具体的データ]

高糖度モモ生産のための栽培管理改善指針



[その他]

試験研究課題・事業名：高糖度モモ生産のための栽培管理指標の策定

予算区分：県単

研究期間：平成 9 ～ 13 年度

関連情報等：高糖度モモ生産のための栽培管理指標